

JFS規格適合証明プログラム 運用ハーモナイゼーション会議 JFS-A/B規格



JFSMからのお知らせ



副理事長・事務局長

小谷雅紀

jfsm 一般財団法人 食品安全マネジメント協会
Japan Food Safety Management Association

<https://www.jfsm.or.jp/>

©2023 JFSM

(会場参加：まもなく定員に達します) 食品安全コンベンション2023

【主催】JFSM 一般財団法人 食品安全マネジメント協会

食品安全コンベンション2023

11月16日 会場受付 13:30～
14:00▶17:00 [木]

食品安全と「食」のこれからを考える

参加無料 事前申込制
ハイブリッド開催

14:00 来賓ご挨拶
農林水産省 大臣官房 総括審議官(新事業・食品産業) 宮浦 浩司氏

14:05 JFSM/GFSI最新情報
JFSM理事長 大羽 哲郎

14:35 企業の社会的責任へのガバナンスについて
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局次長 氏家 啓一氏

15:05 15分休憩

15:20 HACCP制度化後の
食品安全監視行政の今とこれから
厚生労働省 健康・生活衛生局 食品監視安全課長 森田 剛史氏

15:40 食品表示制度の今とこれから
消費者庁 食品表示企画課長 清水 正雄氏

16:00 食品産業のサステナブルな発展と食品安全
農林水産省 新事業・食品産業部 食品製造課 食品企業行動室長 高島 和子氏

16:20 パネルディスカッション
「食品産業における今後の課題」
厚生労働省/消費者庁/農林水産省/JFSM事務局

16:50 JFSMからのお知らせ/閉会挨拶

※プログラムおよび登壇者は都合により変更になる場合がございます

時代や社会情勢が大きく変化を続けている中、食品事業者に対する期待や責任はこれまでにない高まっています。

日本発の食品安全管理規格「JFS規格」を通じて食品安全の基盤を支えるべく活動する食品安全マネジメント協会(JFSM)では、このたび食品に関わるすべての方々と共に、食品安全と「食」のこれからについて学び、対話できるイベントとして「食品安全コンベンション2023」を開催いたします。

ハイブリッド形式により、会場でもご参加、またはオンラインでもご参加をお選びいただけます。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

SPECIAL TALK

パネルディスカッション
「食品産業における今後の課題」

厚生労働省 消費者庁 農林水産省 JFSM事務局

森田 剛史氏 清水 正雄氏 高島 和子氏 JFSM

食品安全コンベンション2023ではご参加の皆様からパネルディスカッションテーマに関する登壇者への事前質問を募集しています。参加者から事前にいただいた質問を中心に登壇者と事務局にて検討し、当日ご回答させていただきます。

※全ての質問にお答えできるものではありませんのでご了承ください。

プログラム全体の構成

日時

2023年11月16日(木) 14:00～17:00

会場

AP新橋 東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス

方式

ハイブリッド形式(会場(AP新橋 東京都港区新橋1-12-9 新橋プレイス)に加え、オンライン形式での配信)

テーマ：食品安全と「食」のこれからを考える

・主催者ご案内(JFSM)

・来賓ご挨拶

(農林水産省 大臣官房 総括審議官(新事業・食品産業) 宮浦 浩司様)

・JFSM/GFSI最新情報(JFSM理事長 大羽 哲郎)

・講演「企業の社会的責任へのガバナンスについて」

講師：グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 事務局次長 氏家 啓一氏

・休憩

・講演「HACCP制度化後の食品安全監視行政の今とこれから」(約20分)

講師：厚生労働省健康・生活衛生局食品監視安全課長 森田 剛史氏

・講演「食品表示制度にかかるこれまでの取組と今後」(約20分)

講師：消費者庁食品表示企画課長 清水 正雄氏

・講演「食品産業のサステナブルな発展と食品安全」(約20分)

講師：農林水産省 新事業・食品産業部食品製造課

食品企業行動室 室長 高島 和子氏

・パネルディスカッション(食品産業における今後の課題 - 約30分)

厚生労働省、消費者庁、農林水産省、JFSM事務局

・JFSMからのお知らせ/閉会挨拶(17:00終了)

(プログラム内容、登壇者については変更することがございます。)

（まもなく定員のため募集終了）JFSマスター養成研修募集

令和5年度農林水産省補助事業

～食品安全マネジメントシステム構築リーダー候補向け～

JFSマスター養成研修

JFS規格認証取得を目的として、食品安全マネジメント構築の実践的なスキルを有するリーダーを養成するために本研修を開催します。
修了者は、一般財団法人食品安全マネジメント協会から「JFSマスター」と認定されます。

1. 参加対象

- ・ JFS規格の取得を計画している食品事業者
- ・ JFS-B規格からJFS-C規格へのステップアップを計画している食品事業者

このような方にオススメ！

- ・ HACCPチームリーダー候補
- ・ FSMS（食品安全マネジメントシステム）構築の中心になる担当者
- ・ JFS-C規格認証組織の内部監査員

2. 参加資格

次の①～④のうち、いずれかの要件を満たしていることを参加資格とします。

- ①HACCP 3日間研修の修了者
- ②JFS-C 内部監査員コース修了者
- ③JFS規格取得プレステージ研修の修了者及び参加予定者
- ④食品安全管理の責任者またはHACCPチームメンバーとしての実務経験者

JFS規格知識習得編	
実施期間	2023年11月～2024年1月
実施方法	Eラーニングによりカリキュラム受講及び確認テストの回答
カリキュラム	FSM（食品安全マネジメントシステム）：4時間
	GMP（適正製造規範）：2時間
	HACCP（危害分析重要管理点）：2時間



実践スキル習得編	
実施期間	（予定）2024年2月21日（水）10：00～17：00
実施方法	対面（東京都内会議室）またはリモート会議システムにより開催
カリキュラム	PDCAサイクルの理解と活用
	JFSマスターとしてのリーダーシップ習得
	内部監査の理解深化
	マネジメントレビューの理解深化
	グループ演習
	事前提出の質問事項に対するディスカッション
	JFS規格導入の有効事例の共有及びディスカッション

来年度以降も継続して実施する制度です。3年間の有効期限を予定しています。

TQF規格とJFS規格の相互承認プログラム：有効期限（1年）

TEMPLATE

 **Certificate of Recognition** 
採認證書

TQFA and JFSM mutually recognize below applicant certified for TQF Level 2 as being conformed with the requirements of JFS-B.
日本食品安全管理協會及台灣優良食品發展協會承認以下通過 TQF第二階段驗證工廠亦符合 JFS-B 驗證之要求。

TQF L2 Registration No.: TQF L2登錄字號 TQF L2XXXXX
JFS-B Registration No.: JFS-B登錄字號 JFS-B22002222-00
Name of Site: XXX Corporation 株式會社名稱 XXX有限公司
Address of Site: XXXX 株式會社地址
Certification Category: CII - 08 Production of Frozen Noodles 驗證類別 CII - 08 冷凍麵條之生產
Date of Recognition: 採認日期 2022/12/30
Expiry of Recognition: 採認有效日期 2023/12/29

Total Quality Food Association 台灣優良食品發展協會  Japan Food Safety Management Association 食品安全マネジメント協會
XXXXXXXXX Signature XXXXXXXX Signature

まもなく
運用開始

1. TQF Level-2 が JFS-B と同等

① TQFAとJFSMが相互に書類評価



2. JFS-C が TQF Level-1 と同等

① JFSMとTQFAが相互に書類評価

② JFSMが上市前サンプル検査

3. JFS-B が TQF Level-1 と同等

① TQF Level-1要件との差分審査

② JFSMとTQFAが相互に書類評価

③ JFSMが上市前サンプル検査

TEMPLATE

 **Certificate of Recognition** 
採認證書

TQFA and JFSM mutually recognize below applicant certified for TQF Level 2 as being conformed with the requirements of JFS-B.
日本食品安全管理協會及台灣優良食品發展協會承認以下通過 TQF第二階段驗證工廠亦符合 JFS-B 驗證之要求。

TQF L2 Registration No.: TQF L2登錄字號 TQF L2XXXXX
JFS-B Registration No.: JFS-B登錄字號 JFS-B22002222-00
Name of Site: XXX Corporation 株式會社名稱 XXX有限公司
Address of Site: XXXX 株式會社地址
Certification Category: CII - 08 Production of Frozen Noodles 驗證類別 CII - 08 冷凍麵條之生產
Date of Recognition: 採認日期 2022/12/30
Expiry of Recognition: 採認有效日期 2023/12/29

Total Quality Food Association 台灣優良食品發展協會  Japan Food Safety Management Association 食品安全マネジメント協會
XXXXXXXXX Signature XXXXXXXX Signature

- 相互承認の利点：TQF規格を承認している小売事業者との民間取引が有利になる。
- 相互承認の特典（予定）：TQFAを通じて、台湾の法規制やラベル表示などの規制、規格書作成に関する相談が可能



5. 食品の法規制に関する会員の意見を収集・集約し、所轄官庁にフィードバックする。



6. 会員に対して、国際および国内の食品法規制、業界標準に関する情報、参考資料、コンサルティング・サービスを提供する。



The 49th International Food and Beverage Exhibition

FOODEX JAPAN 2024

● 国際食品・飲料展

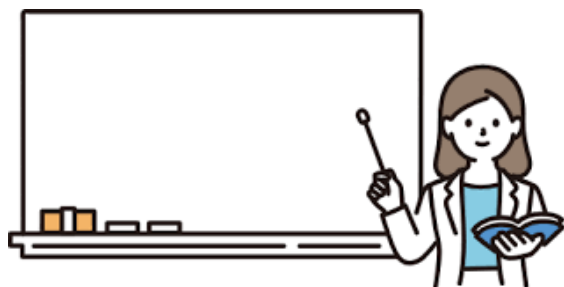
今回は**3ブース**での出展です。(にっぽん食輸出展)
JFS規格取得事業者ブースに加え、TQFAとの相互承認ブースもあります。

- ・ 会期：3/5（火）～3/8（金）
- ・ 募集期間（予定）：11/1（水）～1/31（水）
- ・ 参加資格：JFS規格取得事業者（TQF相互承認事業者は優遇）
- ・ 参加事業者数：5社程度（応募者が多い場合は、事務局で採択します）
- ・ 出展費用：無料
- ・ かんたんな調理、サンプリング可能です
- ・ 常温、冷蔵・冷凍品問いません
- ・ 参加事業者1名の交通費（宿泊費は含みません）は補助します

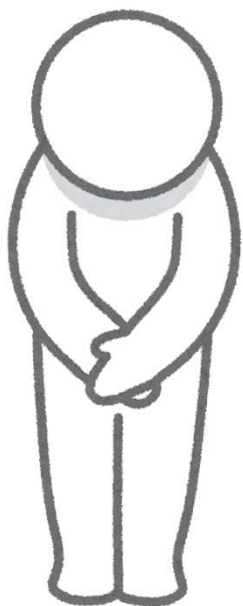
(2024年～運用開始予定です) JFSプロフェッショナル制度

『JFS規格及びJFSMの活動にご賛同下さり、且つJFS-A/B/C規格の知識と指導力を持つ方』を協会として認定・登録する制度です。

- 目的：JFS規格による食品安全のエコシステムを構築
- 対象：コンサルティング経験者、監査員・判定員・審査員経験者、講師経験者など
- 登録条件：検討中
- 登録期間：1年（予定）
- 年間登録料：あり（価格検討中）
- 協会Webにて登録者の公開（組織から直接コンタクトが可能）
- 登録者用のロゴマークの使用が可能
- インセンティブ制度あり（普及に貢献する活動に対してお支払いする制度）
- 維持要件あり。
- 食品事業者に所属されている方は登録できません



詳細については変更になる可能性があります。



ご清聴ありがとうございました。

- アンケートにご協力ください

JFSに関するお問合せ先

一般財団法人 食品安全マネジメント協会



電話：03-6268-9691

メール：info@jfsm.or.jp

Web：<https://www.jfsm.or.jp/>

東京都中央区銀座8丁目17番5号 THE HUB 銀座 OCT 605号室